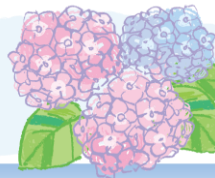
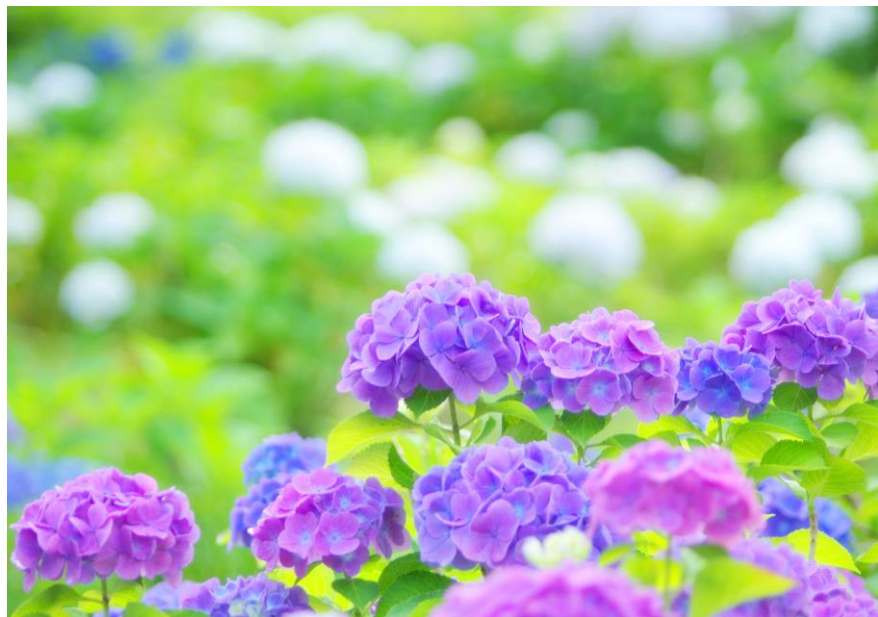


# タイピックだより

6月号



2018.5.20 発行 Vol.65



六月は梅雨入りの季節です。この時期は日本付近に一般に「梅雨前線」と呼ばれる前線帯が停滞し、くずついたり雨が降り続きます。梅雨明け後の盛夏期に必要な農業用水の水等を蓄える重要な時期ですが、ときに洪水や土砂災害など大きな被害を出すことも

漢字表記「梅雨」の語源としては、この時期は梅の実が熟す頃であることから「青梅雨」と書くより、「梅の雨」と書いたほうが雅です。また、「青梅雨あつゆ」という言葉も梅雨をさす言葉です。「青梅雨」という言葉からは青々と生い茂った新緑に降り注ぐ雨という印象を受けます。青葉や梅の実、長雨でもうとうとしいなんて思ってもせず、恵みの雨と喜んでいるのかも知れません。



雨の季節ではありませんが、心は晴れ晴れとしたいものです。好きな場所へ行く、好きなものを楽しむなど、自分なりの「心晴らし」に出会える良い季節ではないでしょうか。



## 珈琲所 コムグ珈琲店

益田あけぼの店

益田市あけぼの西町 9-13  
☎0856-25-7766

昼コメ  
しませんか?

くつろぎの場所日本一を目指します。  
何時間おられても笑顔でお応えします。

店舗限定

好きなドリンクご注文で

### 昼コメプレート

平日限定 11:30 ~ 12:00 まで

たまごまレタサンド ※トマトはハムに変更できます。

- A**
- たまごまレタサンド
  - 6種類の野菜サラダ
  - コメチキ2個

ドリンク料金 + 500円

- B**
- たまごまレタサンド
  - 6種類の野菜サラダ
  - コメチキ2個

ドリンク料金 + 430円

小倉ホイップサンド

- C**
- 小倉ホイップのサンド
  - 6種類の野菜サラダ
  - コメチキ2個

ドリンク料金 + 500円

- D**
- 小倉ホイップのサンド
  - 6種類の野菜サラダ
  - コメチキ2個

ドリンク料金 + 430円

必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号  
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番  
<http://www.typic.jp>

# 社長のつづやき



今年の東日本大震災地訪問はどこに行こうかと考えているときに、新聞を読んでいたら福島県宮古市に高い防潮堤が建設されている記事が掲載されているのを見て、今回は宮古市から南下しようとして、4月上旬に広島空港から仙台空港に飛び、仙台からレンタカーを借り夕刻に宮古市に到着し、浄土ヶ浜レストハウスに宿泊した。

東日本大震災地訪問は震災翌年の3月末からはじめ、昨年は、社員と共に震災地訪問したので今回で8回目となった。宮古市には24年に訪問し、盛岡から東京へ新幹線で移動したことがある。

宮古市で震災地をまわっていた時に「たろう観光ホテル」に遭遇した。「たろう観光ホテル」の案内板には「被災の状況」たろう観光ホテルは、1999(昭和61)年に建設後、市民や観光客に愛される施設として、営業してきました。2011(平成23)年3月11日の東日本大震災で、高さ17メートルを超えるとも言われる津波の被害を受け、4階まで浸水、2階までは柱を残して流

失しましたが、倒壊することなく、現在の姿で留まりました。

【遺構としての保存】被害を受けた建物の取り壊しが進む中、宮古市では甚大な震災の記憶を風化させることなく、後世に伝えるための「津波遺構」として保存することを決定しました。(中略)後は、訪れる人々に津波の恐ろしさを伝え、訪れる人々の防災意識を高めることにより、震災による被害が繰り返されないことへと繋がるよう、現在の姿のまま保存していきます。」と書かれていた。残念ながら、予約がないと中に入ることができず、外からしか見ることができなかったが、震災の恐怖をあらためて感じさせられた。

市街地を出発して、国道45号を南下している途中から防潮堤が見えてきた。なんと高く長い防潮堤であった。田老地区は1611年の慶長三陸地震津波、1896年の明治三陸津波、19



33(昭和8)年の昭和三陸津波と今までに多くの被災にあり、1934(昭9)年から防潮堤工事が開始され、戦中に中断されたが1954(昭和29)年に再開し1966(昭和41)年に海面高さ10メートル、総延長2433メートルにも及び日本にある「万里の長城」とまで言われたそうだが、東日本大震災では津波の高さは16.3メートルでこの堤防を乗り越え、一部の防潮堤を壊しながら街を飲み込み、建物がほとんどなくなり、地区の死者は181名に上ったそう。



ここに、新たな高さ14.7メートル、延長1.2キロの防潮堤を建設中だったが、この高さを津波がのりこえるかと驚嘆であった。

東日本大震災のことを目で見るばかりでなく、震災時のことやその後のことについてもっと詳細に知りたいと思い、『福島はあなた自身』(福島民報社発行)を少しづつではあるが読んでいます。



# わが社のほっとニュース



わが社の幸福の木に花が咲きました。わが社の玄関フロアに置いてある「幸福の木(ドラセナ)」。この木の花は、毎年開花するわけではなく、十数年に一度くらいしか咲かないものですが、なんと、今年、見事に花が咲きました!

幸福の木の花ことばは、「幸福、永遠の愛、幸せな恋」と幸せ感満載のフレーズばかりです。風水では、悪い気を吸い取ってくれて、金運アップの効果があるようです。

「来る人には楽しみを、帰る人には喜びを」わが社に来られるすべての方々の幸せを願って、甘い香りを漂わせているようでした。



# 新入社員紹介

「」の春から、タイピングの二冊になりました。城市康花(じょういちやすか)と申します。年齢は18歳です。毎日、色々な方から指示された仕事をしていきます。

今頑張っていることは、仕事を正確にする事です。校正(身直し)をし、誤字脱字が無いが確かめて仕事をすることを心掛けています。

また、パソコン教室でインストラクター補助という仕事もしています。毎朝生徒さんが来られる前に掃除をしたり、生徒さんが飲まれる珈琲の準備を行います。珈琲は毎日3回入れています。インストラクターの方の指示を聞いて珈琲の量を調節したり、丁寧に掃除することを心掛けています。仕事は大変ですが、毎日充実しています。

学生時代には分からなかった、働く事の大変さが社会人になって分かるようになりました。今までは家族に食べさせてもらったり、学校に行かせてもらったりしました。今度は私が恩返しをする番だと思つてのびのびと働いてます。ですが恩返しをして今までの感謝を伝えたいと思つています。

早く皆さんの戦力になれるよう頑張ります。のびのびからせめても頑張ります。



## 誕生日の決意

OA事業部 杉内 崇  
6月で43歳になります。この年齢になると新しく何か始めようと思いつつも腰が重く始める事が出来なくなっています。

先日、あるお客様と話をする中でサイクリングを始めたという話題になりました、その方は始めるに当たってなんと30万円もする自転車を購入されたそうです。よく格好から入るのは邪道だと言われます、しかし物事を長く続けようと思ったら格好から始めるのは良いそうです。高い買い物をしたからやらないと勿体無い・上手くなないと恥ずかしいと思つて心理が働き長続きし、上達も早いそうです。そして格好から始めるのと形から始めるとの「格好」と「形」は同じ様な意味かと勘違いしてしまいがちですが、実は「格好」とは見た目(服装や道具)のこと、「形」とは動き(フォーム)を真似ることらしいです。何か始めるに当たり「格好」をつけて一歩を踏み出したいなと思つています。年齢に関係なく何か手始めにやってみる年にし、何かしら「形」にしたいと思つています。



印刷事業部 河野 晶  
年々1年経つのを早く感じ、6月15日で48歳に！あつという間にまた歳を取つてしまいました。なんか50歳が近づくとつれて、同級生と目老眼や、体健康・病気の事を話す機会が増えたような気がします。

最近の楽しみは、5月に2歳になった孫と会うこと。一番かわいく楽しい時です。しかし今年から鹿児島へ引越し、少し離れてしまいました。が、ゴルフデンウィークには会つて、いっぱい遊んで成長したところが見られました。ここ数年、今出来ること、今しか出来ないことを悔いなくやろうと思つ、趣味のバンド活動では、ライブへの出演や、自分たちの曲を少しずつ作つて形として残すようにしています。もちろん仕事の方も、お客様や地域の方に喜んでいただけるものを、形に残せるよう頑張つていきます。

真面目な顔を  
していると怖い  
顔に見えるので、  
笑顔忘れず、  
笑つて過ごせる  
楽しい1年にし  
たいです!!



印刷事業部 竹中 智広  
今年で23歳となりました。入社してから3年、あつという間に過ぎていきます。業務がうまく出来て楽しかったこと、やる事が多く大変だったこと、業務がうまく出来ず辛かったことなど様々なことがありました。

入社したての頃は右も左もわからないことが多かったのですが、日々の業務の中で自分なりに積み重ねて少しずつ出来ることを増やしていきました。印刷作業も段取りを組んで行動できるようになっていき、製本機器も扱える物が少しずつですが増えていきました。一歩一歩前進出来てきたのではと感じております。今年の漢字は、「早」にしました。いつも行動するのが遅いのでテキパキ行動する年にしていきたいと考えています。テキパキ行動し段取りをしっかりと組んで行動していきます。その中で時間を節約し、空いた時間でまだ出来ない製本機器の勉強をしっかりと行い、分からないことを解消していきます。

これからも業務をしっかりと頑張りますのでよろしくお願ひします。



# ゆっくりやさしいパソコン教室

心もからだものんびりした

## 山菜採り

益田教室 清水 壮一

春気分真つ盛りの4月23日(月)、向横田町に山菜採りに出かけました。参加者22名。

場所は、スタッフの松田さんの広大な畑で、竹林があり、高台なので空が広くとても気持ちのいい所です。ちょうど良いお天気で周りの木々の新緑を目にしながら、みなさんが晴れ晴れした様子でした。中には、「わしの家も山の中じゃけえまた山に来てかわりばえせん」と思っていたが、「ここはなんと気持ちがいいお、来て良かった」と言はれる方もおられました。



主な収穫物は、タケノコ、ワラビ、ゼンマイ、フキでした。さっそくタケノコ掘りに行かれる方、数人でワラビ取りに行かれる方など、みなさん三々五々好き

なことに夢中になっていきました。タケノコもワラビも取り切れないほどたくさん生えていて、短時間であつという間に袋いっぱいになります。途中休憩を挟んで、今度は違うものを取りに行ったりと、みなさんだんだんと欲が出てきました。

お昼には、松田さんと生徒さんが作って下さったいろいろな山菜料理が山のように出されて、みなさん大喜び。メニューは、山菜天ぷら、タケノコの煮物(味噌・醤油)、ワラビの煮物と酢の物。そして、参加者の生徒さんからもおかずやデザートの手入れ



だしのだいた黄金の卵焼き



手作り抹茶ドーナツ



美味しいシュークリームとせんべいとお茶



## 松田の里 山菜採り



があり、とても豪華なお昼を堪能しました。こうして差し入れてくださるパソコン教室へのお気持ちがとてもありがたいです。

坂を上ったり下りたりと、夢中になっているときは気づきませんでした。が、結構な足腰の運動にもなり、心地よい疲れと充実感でみなさん晴れ晴れとした顔で帰途に着かれました。

普段の生活では味わえない体験ができるのが、私たちのパソコン教室の魅力です。パソコン教室の仲間と体験するとまたひと味違った楽しさがあります。あなたも仲間に入りませんか。いつでもお待ちしております。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします

シニア・初心者のためのパソコン教室です

- 益田教室 島根県益田市常盤町7-3 株式会社タイピック1F
- 浜田教室 島根県浜田市相生町1391-8 シティバルク浜田3F
- 廿日市教室 広島県廿日市市木村港南3-14 安野産業株式会社2F
- 萩教室 山口県萩市土原川445 萩ショッピングタウンG棟
- 宇治教室 京都府宇治市大久保町上ノ山32-2 石田ビル1F